

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 東京日産コンピュータシステム株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 3316 URL http://www.tcs-net.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 真一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 赤木 正人 (TEL) 03-3280-2711  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,261	12.5	46	△47.1	46	△47.8	25	△38.4
24年3月期第1四半期	2,009	16.0	87	93.6	88	90.1	41	44.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 25百万円(△42.2%) 24年3月期第1四半期 43百万円(62.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2,049.58	—
24年3月期第1四半期	3,328.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,742	1,639	43.8
24年3月期	4,091	1,652	40.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,639百万円 24年3月期 1,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,438	9.9	42	△60.8	40	△63.0	20	△72.6	1,587.30
通期	9,610	2.0	250	3.8	250	3.5	140	4.9	11,111.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	12,600株	24年3月期	12,600株
25年3月期1Q	—株	24年3月期	—株
25年3月期1Q	12,600株	24年3月期1Q	12,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要などにより国内需要は持ち直しつつあるものの、長引く円高や欧州諸国の金融不安など経済の不安要素に加え、電力供給問題などによる景気の下振れが懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属するIT業界におきましては、ITベンダー間の激しい競争によるIT商品の低価格化が進む中、タブレット端末を中心としたハードウェアは堅調な伸びを示しているものの、顧客のIT投資に対する慎重さから予断を許さない状況で推移してまいりました。また、人材派遣業界におきましては、派遣契約の継続契約・新規契約が難しい状況で推移し、企業環境は依然厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、「最も安心してITインフラを任せられる企業」を企業ビジョンと定め、顧客価値を創造するため、「顧客を深く理解すること」「最適なIT資源を提供すること」「最新の技術経験を提供すること」「最新の製品を提供していくこと」を行動指針とする営業活動を行ってまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,261百万円(前年同期比252百万円増、12.5%増)、営業利益46百万円(前年同期比41百万円減、47.1%減)、経常利益46百万円(前年同期比42百万円減、47.8%減)、四半期純利益25百万円(前年同期比16百万円減、38.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

#### ① 情報システム関連事業

情報システム関連事業は、パソコンを中心としたハードウェアビジネスが伸張した結果、売上高は1,901百万円(前年同期比248百万円増、15.0%増)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、48百万円(前年同期比33百万円減、40.8%減)となりました。

#### ② 人材派遣事業

人材派遣事業は、派遣契約の継続契約・新規契約が難しい状況で推移する中、派遣スタッフの増加を目指す営業活動を行い、売上高は359百万円(前年同期比3百万円増、1.1%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、厳しい環境の中、派遣スタッフ当たりの売上単価は減少し、2百万円の損失(前年同期は5百万円の利益)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,742百万円となり、前連結会計年度末に比べ349百万円減少しております。これは、主に受取手形及び売掛金が361百万円減少したことによるものであります。負債については2,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円減少しております。これは、主に買掛金が346百万円減少したことによるものであります。純資産については1,639百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少しております。これは、主に四半期純利益の計上が25百万円ありましたが、配当による減少37百万円があったことにより、利益剰余金が11百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しておりますが、顧客のIT投資は先行き不透明な状況であり、当社グループへの影響が見通し難い状況であることから、現時点では、平成24年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ746千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,083,694	1,055,118
受取手形及び売掛金	2,011,767	1,650,125
商品	210,631	214,440
仕掛品	2,800	13,101
貯蔵品	337	386
その他	288,798	328,946
貸倒引当金	△269	△232
流動資産合計	3,597,762	3,261,886
固定資産		
有形固定資産	130,101	127,454
無形固定資産		
ソフトウェア	83,285	77,721
その他	12,212	11,494
無形固定資産合計	95,497	89,215
投資その他の資産		
投資有価証券	45,152	44,379
その他	279,097	275,409
貸倒引当金	△56,249	△56,245
投資その他の資産合計	268,000	263,543
固定資産合計	493,599	480,213
資産合計	4,091,362	3,742,100
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,378,863	1,031,952
未払費用	198,865	207,608
未払法人税等	63,735	2,939
前受金	336,340	410,672
賞与引当金	89,919	48,687
その他	84,133	114,968
流動負債合計	2,151,857	1,816,828
固定負債		
退職給付引当金	245,893	249,486
その他	41,402	36,048
固定負債合計	287,295	285,534
負債合計	2,439,152	2,102,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,740	867,740
資本剰余金	447,240	447,240
利益剰余金	334,574	322,599
株主資本合計	1,649,554	1,637,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,654	2,156
その他の包括利益累計額合計	2,654	2,156
純資産合計	1,652,209	1,639,736
負債純資産合計	4,091,362	3,742,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,009,082	2,261,166
売上原価	1,690,342	1,967,907
売上総利益	318,739	293,259
販売費及び一般管理費	231,067	246,902
営業利益	87,672	46,356
営業外収益		
受取利息	75	101
受取配当金	221	248
貸倒引当金戻入額	330	40
その他	1	0
営業外収益合計	628	392
営業外費用		
支払利息	108	710
営業外費用合計	108	710
経常利益	88,192	46,038
特別損失		
固定資産除却損	570	403
特別損失合計	570	403
税金等調整前四半期純利益	87,622	45,634
法人税、住民税及び事業税	875	877
法人税等調整額	44,803	18,932
法人税等合計	45,679	19,810
少数株主損益調整前四半期純利益	41,942	25,824
四半期純利益	41,942	25,824



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	41,942	25,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,871	△497
その他の包括利益合計	1,871	△497
四半期包括利益	43,813	25,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,813	25,327
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	情報システム 関連事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,653,487	355,594	2,009,082	—	2,009,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,488	9,249	10,738	△10,738	—
計	1,654,976	364,844	2,019,820	△10,738	2,009,082
セグメント利益	82,515	5,156	87,672	—	87,672

(注) セグメント利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差異はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	情報システム 関連事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,901,831	359,335	2,261,166	—	2,261,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,427	9,446	11,873	△11,873	—
計	1,904,258	368,781	2,273,040	△11,873	2,261,166
セグメント利益	48,826	△2,119	46,706	△349	46,356

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「情報システム関連事業」のセグメント利益が734千円増加し、「人材派遣事業」のセグメント利益が12千円増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。